

パナソニック株式会社 PA事業部 PIC
熱加工システム総括部 カスタマーサポート部

一時的に設備を稼働停止される際の注意事項について

1. 概要

新型コロナの影響により、一時的に工場設備の稼働停止の検討をされる事が予想されます。本資料では稼働停止前後で対応頂きたい内容を説明しています。事前に御検討頂きますようお願い致します。

2. 一時的に稼働停止される前後の対応内容

(1) ロボットのプログラムデータについて

ロボットのプログラムデータと各種設定データ(溶接条件、ツールオフセット等)は、制御装置内のメインCPUカードのRAMに保存されています。特に、GⅡ/WGⅡタイプのロボットでは、メインCPUカードにバッテリーを搭載しており、ロボットの電源がOFF時には、本バッテリー電圧にてデータの保持をしています。

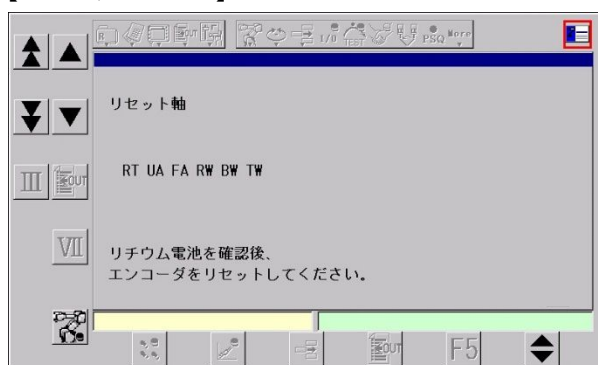
長期の稼働停止時に、本バッテリーが無くなると、データが保持できず、データが壊れる可能性があります。

万が一、バッテリーが無くなってもプログラムデータを再び回復できるように、設備の長期稼働停止前にデータのバックアップ取得をお願いします。但し、GⅢ/WGⅢタイプにつきましては、不揮発性メモリを使用しているために本作業は不要です。

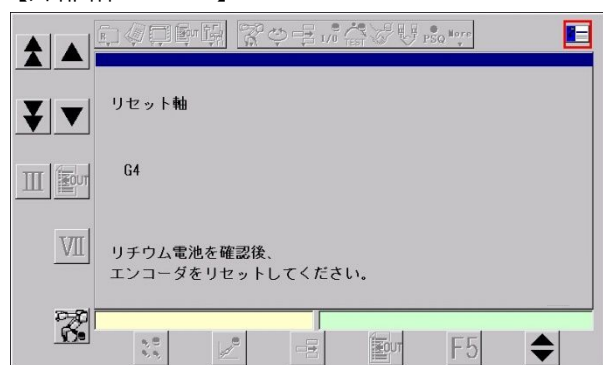
(2) ロボットの位置センサーデータについて

産業ロボットの多くは、位置を記憶するためのメモリを備えた位置センサーを使用しており、ロボットの電源OFF時にバッテリーが必要になります。長期間ロボットの電源をOFFし、このバッテリーが無くなるとロボットの電源をONしたときに、下記のようなメッセージが表示されます。

【ロボットのエラー】



【外部軸のエラー】



このメッセージが表示された場合、お買い求められた販売店・代理店、もしくはいつもご依頼頂いている当社のサービス代行店へお問い合わせ頂きますようお願い致します。

このメッセージが表示された場合、正しく回復しなければ間違った位置データを用いて、ロボットが異なる位置へ移動することが考えられますので、必ず専門のサービスマン又は専門のメンテ講習受講者による対応をお願いします。